

☆☆平成 25 年 4 月・5 月消費生活相談

速報(チーム但馬)☆☆

安いかからって、飛びついたら泣かんなんです!

◎ネット通販利用でトラブルが発生しています。但馬地域では4～5月に4件の相談がありました。(24年度(年間) 10件 23年度(年間) 3件 22年度(年間) 1件発生)

通販サイトは手軽で便利、店で買うより安く買えると、利用者が増えています。

しかし、トラブルの発生後に初めて相手が海外業者と気づき、すでに連絡が取れないといったケースがあります。詳細は『処方箋第48号』をご覧ください。

※全国的にもトラブルが増えていることから、消費者庁に「越境消費者センター」が設置され、海外からの購入商品に関するトラブルの相談を受け付けています。

◎注文した覚えのない健康食品の送りつけ詐欺が今年度に入っても多発しており、手口も悪質化しています。但馬地域では4～5月に38件の相談がありました。

「注文していない」と断ると態度が急変し、「証拠があるんだ」「裁判するぞ」「受け取るまで送るぞ」と脅され、業者の電話から逃れたい一心で受け取ったケースも発生しています。一度お金を支払ってしまうと次の高額な被害につながります。

★70～80歳代の律義な世代の消費者心理を巧みに利用した悪質な手口です。いったん受け取ってしまったら、あきらめずにセンターへご相談下さい。

◎「被害にあったお金を取り戻してあげる」「社債を代わりに買ってほしい」などと勧誘する、『劇場型』の投資関連相談が依然多いです。但馬地域で4～5月に35件の相談がありました。

このうち、被害額は2件 2,680万円でした。いずれも送金方法が宅配便やレターパックでの送付であり、すでに相手方と連絡が取れず救済できませんでした。

◎4月、5月には但馬全体で385件の相談・問合せが寄せられました。(去年同期 271件)

◎4月、5月の救済額は81件、約2,326万円でした。(去年同期42件 約2,240万円)

内訳	未然防止	39件	15,220,529円	(去年同期22件	14,928,615円)
	交渉	42件	8,043,580円	(去年同期20件	7,470,022円)

消費者の心理を揺さぶる悪質な手口が後を絶ちません。

「何かおかしい!」という気づき、ご家族やご近所の方の声かけ、見守りが大切です。

困ったことがあれば消費生活相談窓口にご相談下さい。



ホットちゃん